

一関遊水地見学会

平成29年12月9日に岩手河川国道事務所と一関市で、昭和47年から進められてきた一関遊水地事業の進捗状況や、大林排水水門のゲート見学、排水ポンプ車の展示等により、治水事業への理解を深めて頂くことを目的に開催し、一関市等の住民の30名の方々に参加して頂きました。

参加者からは「遊水地の役割が良く理解できた」「大林排水樋門が完成間近に見れて良かった。」との声があり、治水施設の役割や、防災についての理解を深めて頂きました。

また、今年はカスリン・アイオン台風から70年の節目となることから、改めて人命と財産を守る治水施設の役割を認識して頂きました。



● 現場見学



遊水地を一望できる展望台にて遊水地の説明



展望台から遊水地を望む



大林水門の概要説明



模型を使った大林水門ゲート設備の説明

● 大型遠隔操縦式草刈機体験及び排水ポンプ車展示



大型遠隔操縦式草刈機



幼児による大型遠隔操縦式草刈機の操縦体験



排水ポンプ車の概要説明



排水ポンプ車の見学